

つたえる地域 つながる地域

八戸

八戸学院図書館は、図書館の利用促進と読者が温かな気持ちになることを願って、オリジナルの絵本「ありがとう」を制作した。文は同館事務室長の織戸浩さん、絵は健康医療学部4年の大島璃来さんが担当。読むと思わず「ありがとう」と伝えたいくなる、かわいらしい絵本が本棚に並べられ、来館者を和ませている。(佐々木祐紀)

「ありがとう」で心温かく

同館は、学生のアイデアを探り入れながら配置や掲示物を工夫し、利用促進を図っている。オリジナル絵本制作は織戸さんが2年前に提案。学生と相談を重ね、分かりやすい内容にまとめた。過去に絵本制作の経験があった同館学生アルバイト

トの大島さんが、伝わりやすさを意識して登場人物を動物にして描き、10月に完成させた。内容は、猫の男の子が相手のために行動して「ありがとう」を積み重ねていく話。見開きの左側が文、右側が絵の約30ページで、同館入



絵本「ありがとう」を制作した織戸浩さんと大島璃来さん

八戸学院図書館職員と学生 絵本共同制作

来館者和ます作品、好評

り口正面の「句コーナー」や幼児教育コーナーに1冊ずつ配置。職員や学生からは、優しい気持ちになれると好評だという。

大島さんは「キャラクターの表情や背景でうれしさが伝わるよう工夫した。先輩にも絵本制作を続けてほしい」と思いを託した。

絵本は非売品。同館で閲覧できる。授業期の開館時間は、平日午前8時40分～午後7時(金曜のみ同8時)。学外一般利用者の貸出冊数は3冊まで、貸出期間は2週間以内。問い合わせは八戸学院図書館 電話0178(30)160511へ。



絵を担当した大島璃来さんは、うれしさが伝わるよう背景を工夫